HITACHI

Reliable solutions

中期経営戦略の方向性について

2020～2022年度

2020年10月27日

日立建機株式会社

執行役 社長兼 CEO　平野 耕太郎

70th Anniversary

COVID-19による事業環境の変化と当社の取り組み

HITACHI
Reliable solutions

COVID-19による変化

先々の不透明感から
- 保有、レンタル、中古車等、お客さまは多様な選択肢を指向
- 現場の「三密(密閉・密集・密接)」回避のための働き方の変化、リモートへのニーズの高まり・加速化
- 現場の安全性向上・生産性向上・ライフサイクルコスト低減に対する ニーズがさらに高まる

当社の取り組み

- レンタル・中古車など選択肢の拡充推進
- リモートニーズに応えるICT建機、自律運転、遠隔操作建機の開発・提供の加速推進
- 部品・サービスメニュー（ConSite®）拡充、部品再生事業の拡大を通じ、建設現場のマシンダウンを回避し、稼働率を向上
  マイニング事業において、デジタル技術を組み合わせ高度化を推進

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2020. All rights reserved.

前3カ年で実現したこと・新3カ年の取り組み

HITACHI
Reliable solutions

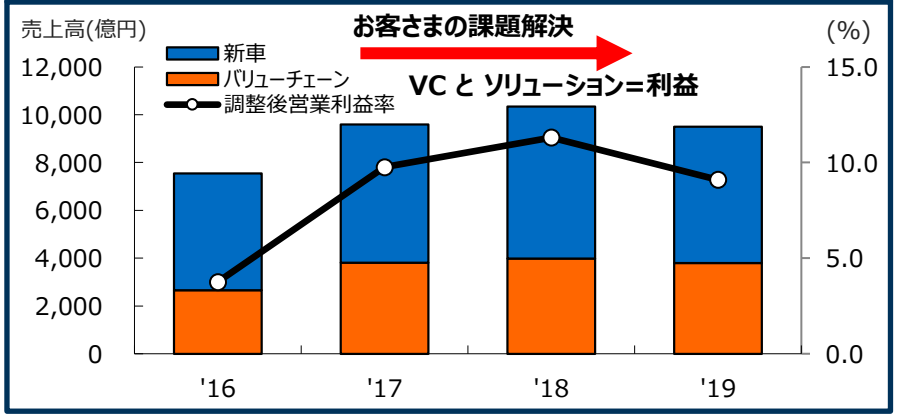
CONNECT TOGETHER 2019

バリューチェーンの深化

- 部品・サービス（ConSite®）
- Bradken/H-E Parts買収
- 米英：レンタル開始
- 認定中古車事業の展開

グローバル体制再構築

海外拠点の効率化



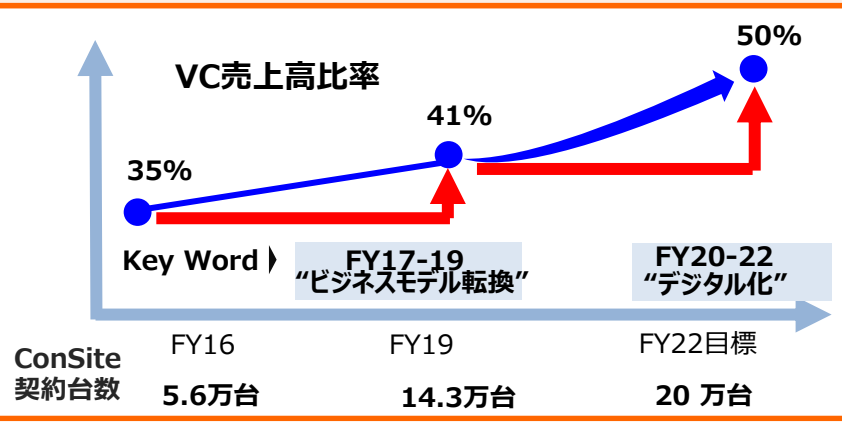
Realizing Tomorrow's Opportunities 2022

バリューチェーン+デジタル ソリューション深化

- 部品・サービス
  （ConSite® ＋部品再生＋Bradken/H-E Parts）
- デジタルマイニング
- レンタル+中古車→グローバル展開

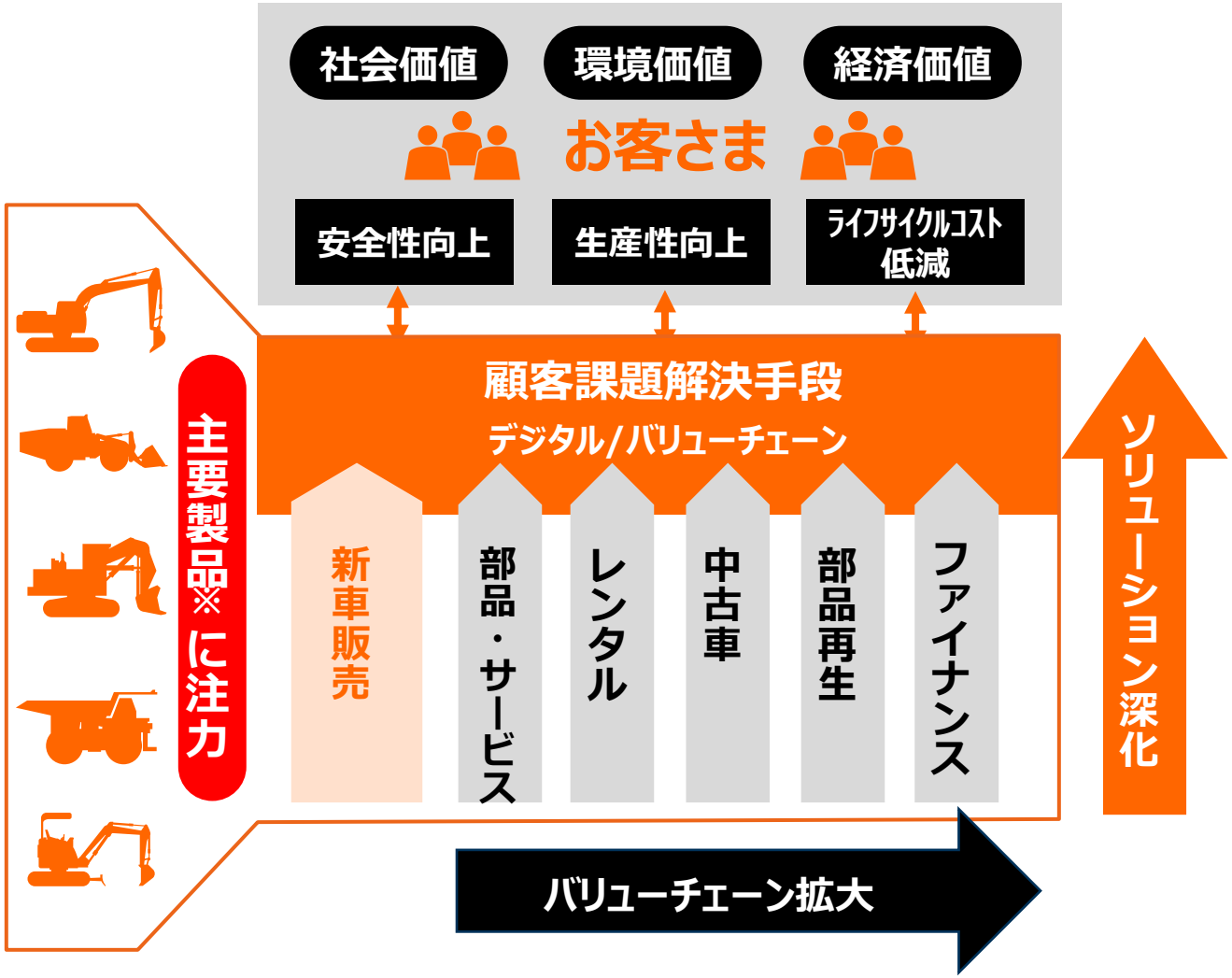
開発マーケティング・生産の効率化

グローバル連携



© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2020. All rights reserved.

中期経営戦略の方向性



経営戦略の柱

バリューチェーン事業の強化

お客さまとのあらゆる接点で深化したソリューションを提供

変化に強い企業体質の形成

※その他製品群：バックホーローダ、クローラークレーン、ブルドーザ、スキッドステアローダ

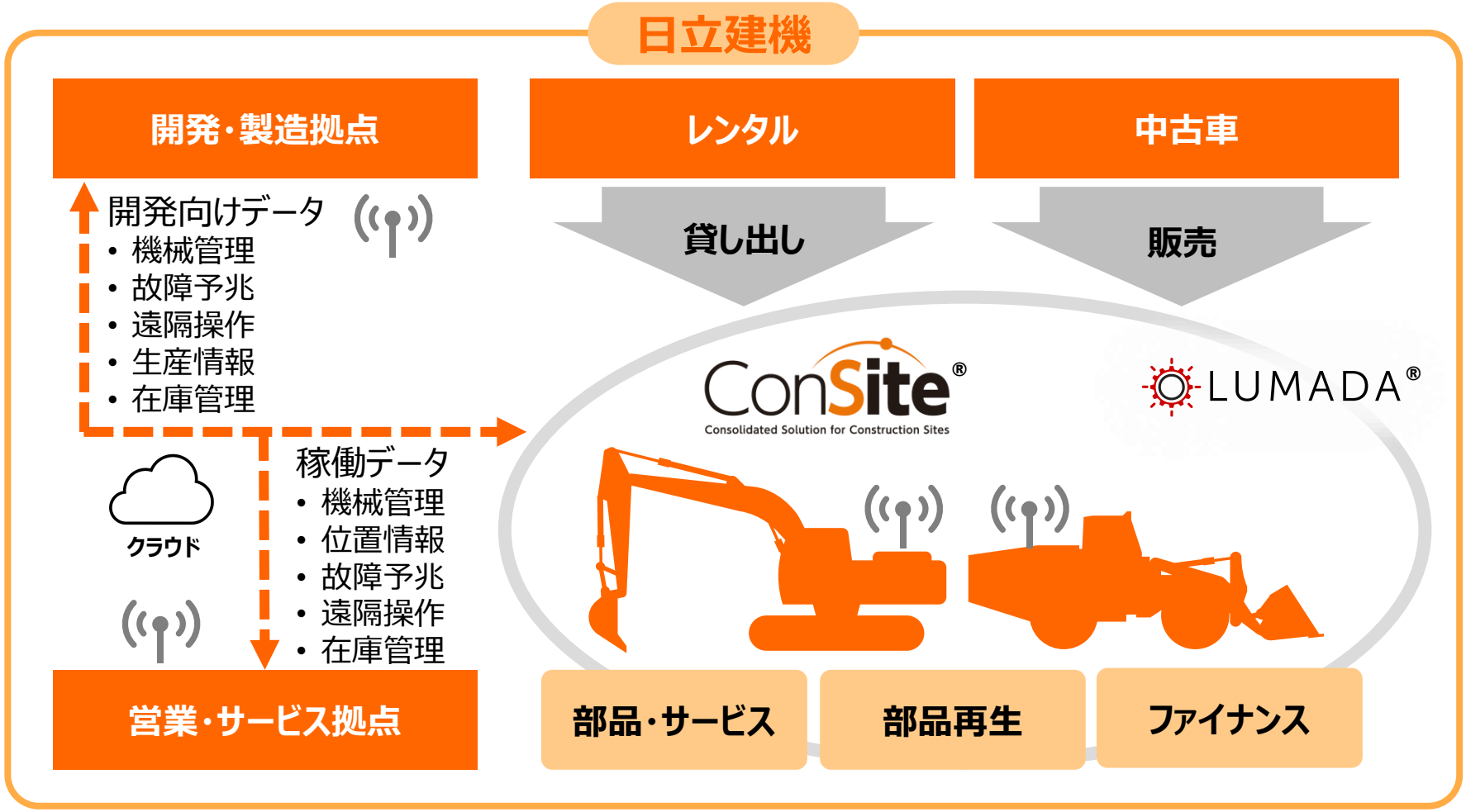
© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2020. All rights reserved.

バリューチェーン事業の強化（レンタル・中古車）

HITACHI
Reliable solutions

稼働データを把握・活用し最良の状態の機械を提供

ライフサイクルの全てで稼働・機械情報を把握し開発・製造・サービスの全てに利活用
メーカー保証の高品質の機械を供給し、故障予兆などで顧客課題の解決に貢献

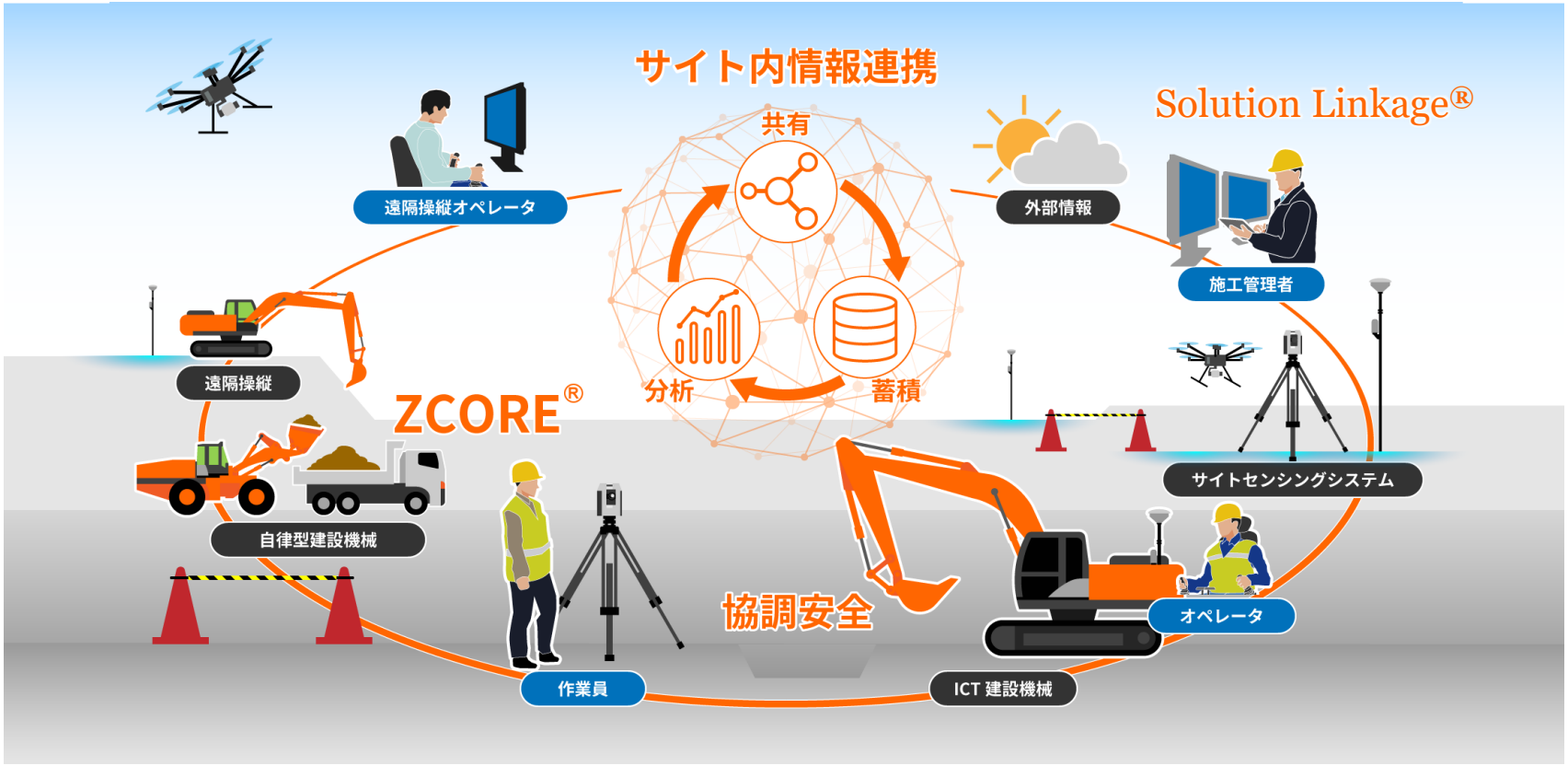


© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2020. All rights reserved.

深化したソリューションを提供

HITACHI
Reliable solutions

日立建機の思い描く
「人・機械・施工環境」の情報共有による安全で生産性の高い現場



自律型建設機械向けシステムプラットフォーム ZCORE® を開発

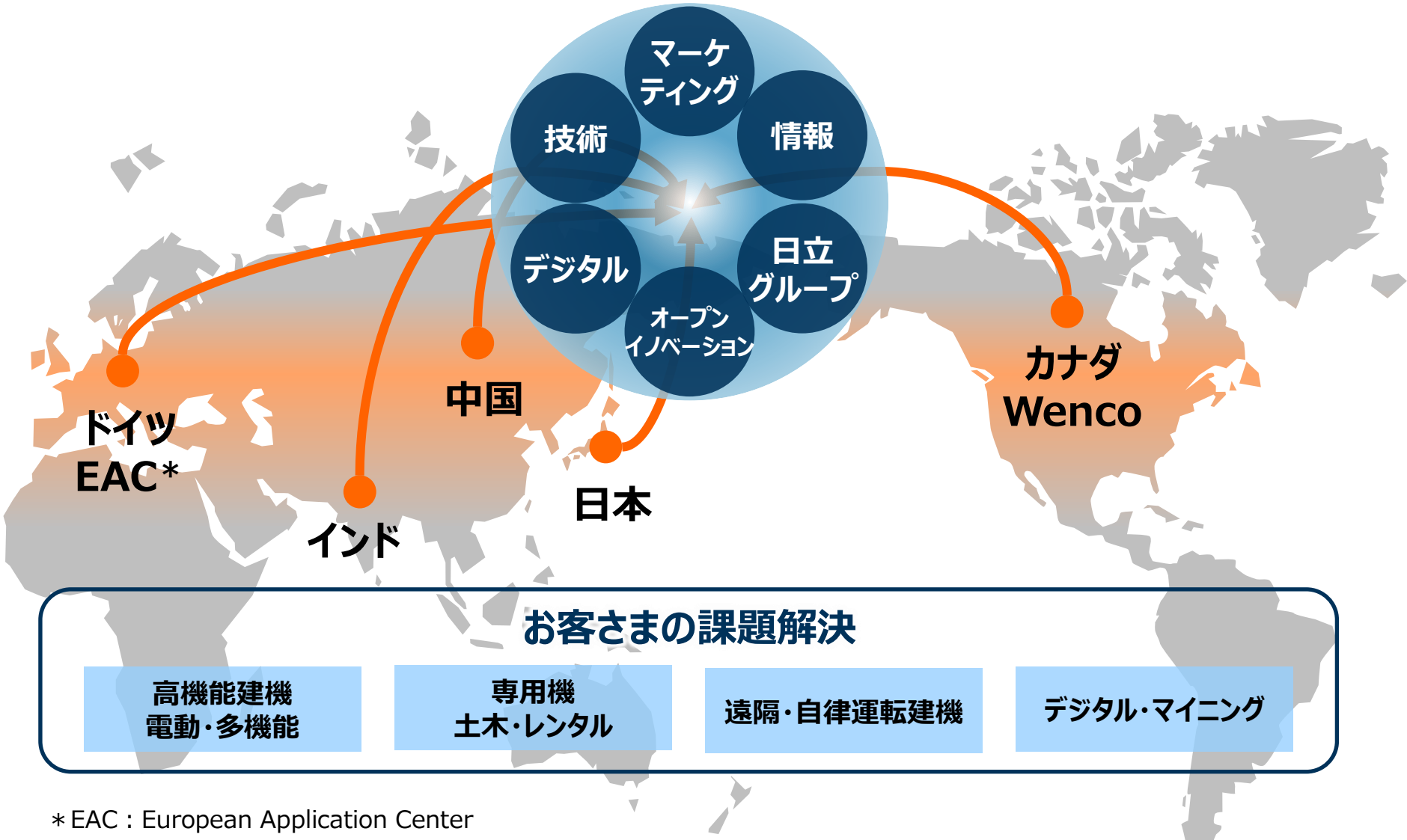
- 機能拡張とカスタマイズが容易、ユーザーニーズに迅速に対応
- 製品種類や大きさを選ばず、各種の当社建設機械へ適用が可能

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2020. All rights reserved.

変化に強い企業体質の形成：開発力強化

HITACHI
Reliable solutions

マーケティング・開発・情報・デジタルのグローバル一体連携体制の推進



お客さまの課題解決

高機能建機 電動・多機能	専用機 土木・レンタル	遠隔・自律運転建機	デジタル・マイニング

＊EAC：European Application Center

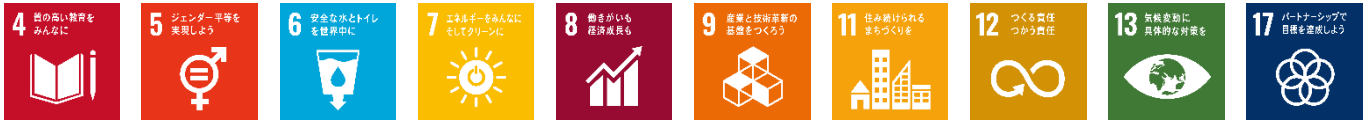
© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2020. All rights reserved.

ESG指標：社会に必要とされる企業であるために

HITACHI
Reliable solutions

企業ビジョン

「豊かな大地，豊かな街を未来へ…」



2030年の社会価値

世界中のインフラ整備に、ソリューションを通じ
安全性・生産性・ライフサイクルコスト低減を提供

安全性向上

転倒・接触死亡事故
「ゼロ」への貢献

生産性向上

自動化・省力化建機
の標準化をめざして

ライフサイクルコスト低減

ダウンタイム
「ゼロ」をめざして

2030年の環境価値

世界中のインフラ整備を通じ
地球温暖化防止を支援

地球温暖化の防止

製品ライフサイクルのCO_2削減
製品-33%・生産-45%をめざして

2022年の経営目標（社会価値）

安全性向上

接触防止技術の実現

人と機械の
協調制御を実用化

生産性向上

ICT建機の普及
2,800台※

※対象現場　5千現場以上

ライフサイクルコスト低減

稼働状況管理システムの
普及率90%

対象台数　20万台

（環境価値）

地球温暖化の防止

CO_2の排出の削減
製品CO_2 -20%
生産CO_2 -25%
対象台数　50万台

※日立建機グループでは、持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標のうち、10項目の重点目標を設定しています

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2020. All rights reserved.

【見通しに関する注記事項】

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現在入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。実際の業績は、様々な要因の変化により、記載の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあり得ます。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。

END

お問い合わせ

日立建機株式会社

ブランド・コミュニケーション本部